

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和7年7月1日
事業者名:	玉井土木 株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	低排出ガスに対応した機械を導入し、CO2排出量の削減を行っている。		⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに、⑫つくる責任 つかう責任、⑪住み続けられるまちづくりを	R6年度5%減を達成（R5年度比）	指標	CO2排出量
					目標	2030年度までに2024年度比25%以上の削減を達成する
社会	地元及び周辺におけるボランティア活動の実施		⑧働きがいも経済成長も、⑪住み続けられるまちづくりを、⑫つくる責任 つかう責任	R6年度、ボランティア活動を3箇所1回実施（延べ3箇所）	指標	ボランティア活動の実施箇所数（延べ）
					目標	2030年度までに年間ボランティア活動を延べ6箇所以上実施する
経済	高齢化や就労者の体調等に合わせた自由シフト制の採用等、働いて貰い方改革を実施する。電子契約の採用する等、ペーパーレス化を推進する。		⑧働きがいも経済成長も、⑨産業と技術革新の基盤をつくろう、⑫つくる責任 つかう責任	R6年度週休2日制を実施し、時間外労働をR4年度比50%削減した。	指標	契約書の電子化率
					目標	2030年度までに公共工事受注契約書の電子化率95%以上を目指す（完成工事高に対する比率）
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 ＜具体的な内容を記載＞ ・重点項目及び取り組みについて社内共有を行っている。 ・三側面について、担当部署が活動の実施時期を設定している。 ・四半期毎の社内会議で進捗を報告し、改善策の検討や、実施日の調整を行っている。				
						
		SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 ・会社玄関口にSDGsの啓発ポスターや取組内容の掲載を行っている。 ・2029年度迄にホームページを作成し、SDGsの取組を記載する予定。				